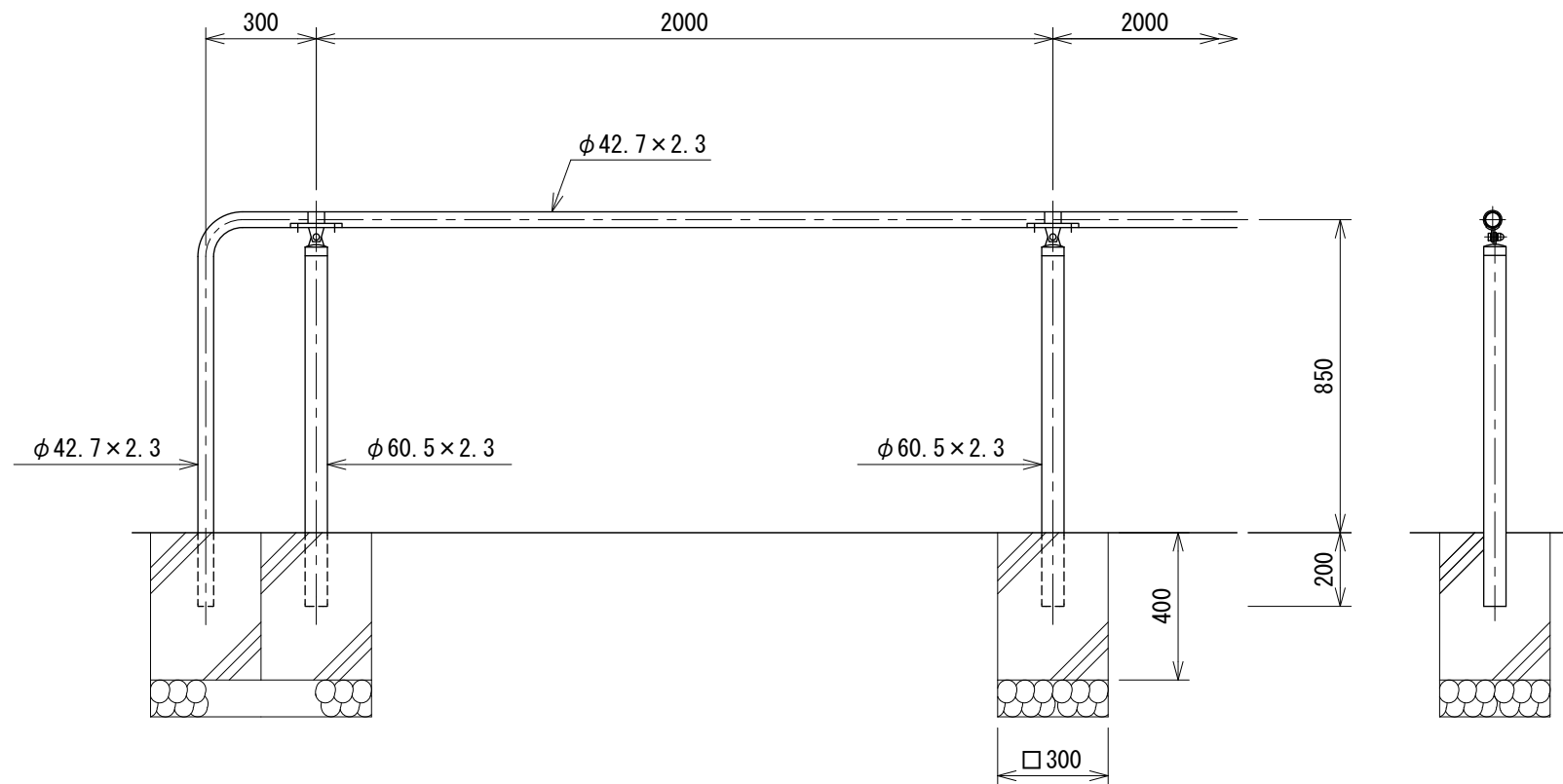
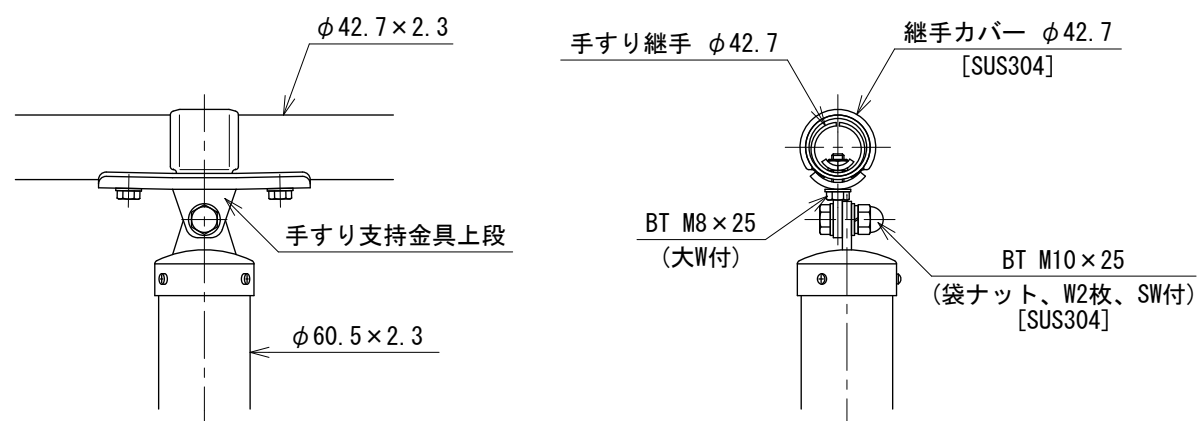


手すり HR-S 8.5 シングルビーム S=1:20

標準図



手すり取付図 S=1:5



設計条件

設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種の荷重に依る。
基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m^2 (10 t/m^2)

備考

1. 外装について（SUS品を除く）

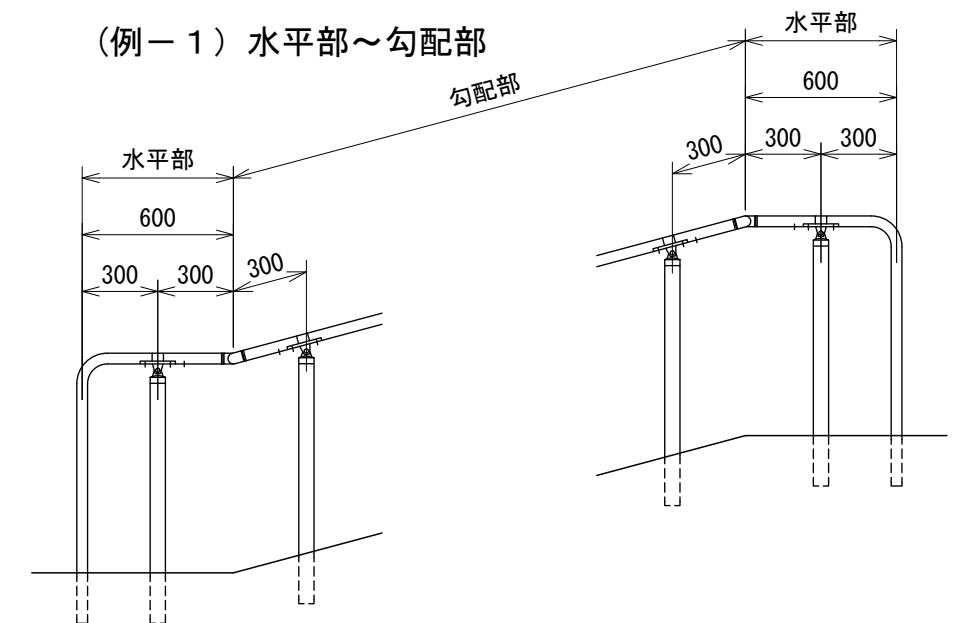
- | | |
|---------------|---|
| ・支柱
手すりビーム | ・亜鉛・アルミ・マグネシウム
合金めっきの上高耐候性樹脂
粉体塗装 |
| ・手すり支持金具上段 | ・溶融亜鉛めっきの上高耐候性
樹脂粉体塗装 |
| ・手すり継手φ42.7 | ・亜鉛・アルミ・マグネシウム
合金めっき |
| ・ボルト
大ワッシャ | ・溶融亜鉛めっきの上防錆着色
処理 |

2. 手すり高さ及び標準図端末部の構造は「ユニバーサルデザインによる みんなのための公園づくり」に準拠。
3. 勾配端部の納まり(例-3)を採用する場合には、動線の回り込みなどの検証が必要である。

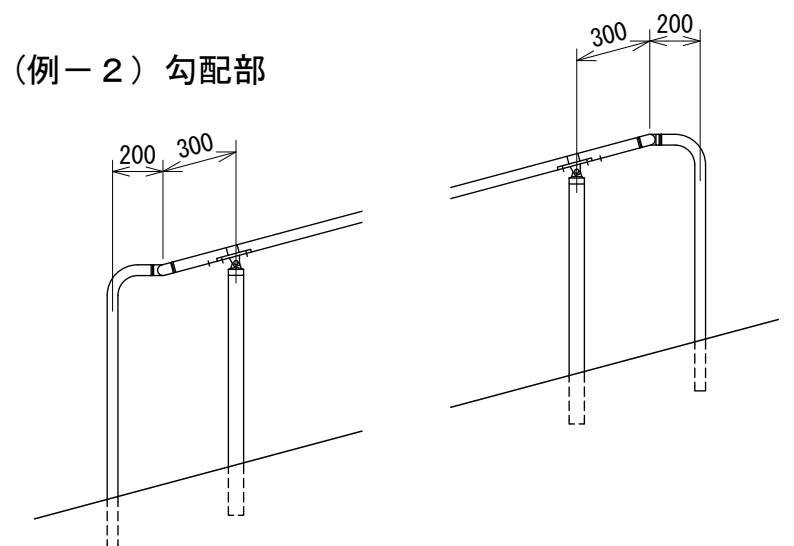
注意
ステンレス製部品でも使用条件や環境によっては錆が発生する。
ステンらしい外観を保つために汚れや錆の手入れが必要である。

勾配端部の納まり例 S=1:30

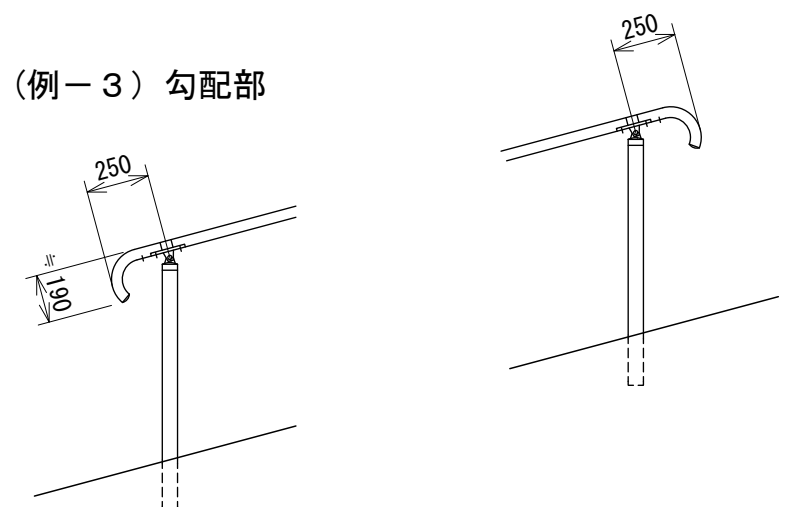
(例-1) 水平部~勾配部



(例一 2) 勾配部



(例一3) 勾配部



2 3 2 0 0 0 6 0 3